

日本製鉄のGX スチール「NSCarbolex Neutral」が空調ダクトおよび配管に初採用

日本製鉄株式会社（以下、日本製鉄）が提供するGX スチール*1「NSCarbolex® Neutral（エヌエスカーボレックス ニュートラル）」*2 が、このたび三機工業株式会社（以下、三機工業）が手掛ける栃木県宇都宮市内の新設工場（元請：株式会社大林組）の空調ダクトおよび配管に採用されました。

NSCarbolex Neutral が使用されるダクトの製作は株式会社新富士空調（以下、新富士空調）が行います。NSCarbolex Neutral が空調ダクトおよび配管に使用されるのは、今回が初の事例となります。

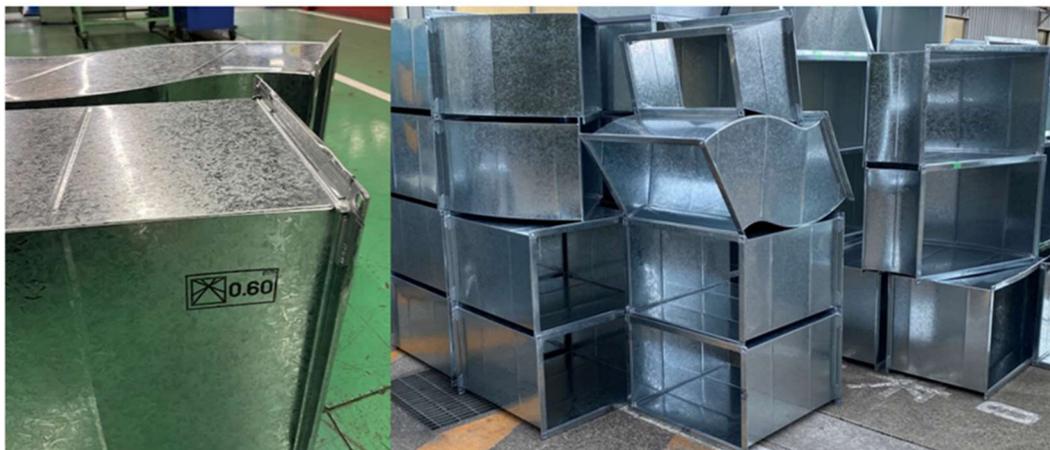
三機工業株式会社は超長期ビジョン「2050年の姿」においてサステナブルな世界の実現に貢献する企業であり続ける事を掲げ、「脱炭素社会への貢献」を最優先課題として位置付けてサステナビリティ経営を推進しております。

新富士空調はダクト工事業界で常にトップシェアを誇る企業として、日々、環境に優しい省資源工法の開発に取り組んでおり、日本製鉄のカーボンニュートラルに向けた活動に賛同され、GX スチールの空調ダクトへの織り込みにいち早く取り組んで頂きました。

そのような中、NSCarbolex Neutral を使用した空調ダクト・配管製品の価値を評価いただき、今回の採用に至りました。

日本製鉄は、今後もNSCarbolex Neutral の提供を通じて、空調設備関連業界の皆様と共に建築物のライフサイクルカーボン削減に向けた取り組みを進め、お客様の脱炭素化・競争力向上、ひいてはカーボンニュートラル社会の実現に貢献していきます。

【ダクト製品】



（提供：新富士空調）

【配管製品】



*1 GX スチール

鉄鋼メーカーによる追加的な（スコープ 1 の）直接的排出削減行動による大きな環境負荷の低減があり、排出削減行動に伴う環境価値を一定のプレミアムとして経済価値化することを前提に、削減証書とともに供給する鋼材。

※GX スチールの定義の詳細は、日本鉄鋼連盟「GX スチールガイドライン」を参照ください。

*2 NSCarbolex Neutral

日本製鉄が実施した追加性のある削減プロジェクトによる GHG（Greenhouse Gas 温室効果ガス）排出削減量又は CO₂ 排出削減量を組織内でプールし、その削減量を任意の製品に配分して証明書と共に供給する鉄鋼製品であり、一般社団法人日本鉄鋼連盟が制定するガイドラインに準拠しています。

NSCarbolex Neutral を購入したお客様は、証明書に記載の GHG 排出削減量を、お客様が算定する組織レベルの排出量（GHG プロトコル スコープ 3 カテゴリー 1）からの控除及びお客様が算定する製品レベルでの上流排出量からの控除として報告できると解釈しています。

■NSCarbolex Neutral の詳細は、当社ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.nipponsteel.com/product/nscarborex/neutral/>

以 上

お問い合わせ : <https://www.nipponsteel.com/contact/>